

# 令和8年5月24日執行 野田市議会議員一般選挙公報

野田市選挙管理委員会

### 働いて働いて働きます！ 野口かずぎが進める5つの政策

- 【都市基盤】つながる野田、スムーズな交通**  
テーマ：移動の自由の確立と、生活インフラの格差の解消
- 【子育て・教育】家計の負担軽減と最先端の学び**  
テーマ：給食無償化の完全実施と、GIGAスクール構想の深化
- 【地域活性】空き家・空き農地を「宝」へ**  
テーマ：地域の資源を「負の遺産」から「新たな付加価値」へ転換する
- 【行政のデジタル化】スマートな暮らしと持続可能な市政**  
テーマ：デジタルで市民の負担を減らし、持続可能な行政へ
- 【共生・福祉】ベトナムも取り残さない**  
テーマ：家族（ペット）との安心と、ケアの担い手を守る

※詳しい政策の内容はホームページをご覧ください。

### 野口かずぎプロフィール

1998年(平成10年)野田生まれ(27歳)

■学歴  
2005年 野田市立福田保育所 卒  
2011年 野田市立七光光小学校 卒業  
2014年 野田市立北部中学校 卒業  
2017年 埼玉県立庄和高等学校 卒業  
2021年 千葉商科大学国際教養学部 卒業

■職歴  
元参議院議員秘書・元東京都議会議員秘書  
元一般社団法人職員  
■趣味  
ソフテニス・卓球(プレー)、愛犬の散歩  
(犬名、チャウチャウ犬、俳句作り)

### 38歳、覚悟と決意。5つの政策

市民目線の即戦力が掲げる

- 豊かな自然・穏やかな住環境を次世代へ
- 自然と生活が調和する街を目指し、住環境保全のルールを整備
- 自然と生活が調和する街を目指し、住環境保全のルールを整備
- 自然と生活が調和する街を目指し、住環境保全のルールを整備
- 自然と生活が調和する街を目指し、住環境保全のルールを整備

野田育ち38年  
元野田市役所職員12年  
再生の道

1988年4月24日生まれ  
野田聖徳幼稚園、野田市立二ツ塚小学校、野田市立中部中学校  
2013年4月 野田市役所へ入庁  
秘書長、福祉課長、企画財政課長、福祉課長、福祉課長、福祉課長、福祉課長  
2025年7月 野田市役所を退職  
千葉県立中央高等学校、東京大学卒業  
2025年8月 野田市役所を退職  
野田で働くことと決断し、市民目線の人材を育てる

### 今こそ！人・モノ・お金が集まるまちへ

このままだと野田市の人口は年々微減しています。

1 経済活動の低迷  
2 税収の低下  
3 行政サービスの低下につながります。

だから谷口早苗は野田市をこうしたい！

若い人が住みたい野田市

- 子育て支援
- 学力向上
- 若者が住みたい野田市

経済効果

- 企業誘致
- 働く人へのケア
- 楽しいイベント

高齢者・障がい者・ペットを飼う人・みんなが支えられる野田市へ

### 地域に寄り添う若い力 聞く・動く・変える、野田を前へ。

指定ごみ袋の記名式廃止  
東京直結鉄道の促進  
駅前にお店が増えるまちへ  
より安全な道路へ  
介護人材の拡充  
子ども医療費完全無償化  
おむつ定期便の実施

指定ごみ袋の記名式廃止  
各世帯のプライバシーにも関わるゴミ袋。記名式廃止でより安心な生活へ。

東京直結鉄道の促進  
地域の若者が長年促進運動を続けてきた鉄道のプロジェクトの着実な推進を。

駅前にお店が増えるまちへ  
「人が集まり、滞在し、消費し、また来たい」駅前が野田市の活性化を。

より安全な道路へ  
デコボコの危ない安心して歩ける道路へ。(白線、カーブミラーの修繕も含む)

介護人材の拡充  
介護難民ゼロ野田の実現へ。人生の先輩方が安心して暮らせる環境を整備。

子ども医療費完全無償化  
完全無償化で、「子どもの健康・家庭の安心・社会の将来」を同時にサポート。

おむつ定期便の実施  
赤ちゃんのおむつは必ず必要な消耗品。子育て世帯の経済的負担を軽減。

現職市議 2期目の挑戦

1994(平成6)年7月18日生まれ。A型 / 上花輪新町在住 / 帝京大学経済学部経営学科 卒業 / 情報通信サービス事業会社元社員 / 2022年市議選 初当選(3位、2,249票)  
好きな食べ物：茶碗蒸し、枝豆、醤油アリス  
趣味：野球観戦、読書、カラオケ  
特技：短距離走(高校時代の50mタイムは6秒2)

### 栗原もとき

暮らしを守り未来を創る 重点政策

- 子育て → 負担軽減と学び会を充実した教育給食無償化とオーガニック給食・給食等補助・金融助成教育強化
- 農工商 → 農工商業を守り続ける構造へ大転換ふるさと納税改革・ブランド化とスマート農業・中小企業支援
- 住環境 → 命と暮らしの不安を著実に取り除く小児医療強化・救急搬送体制強化・介護人材待遇改善と体制強化
- 住環境 → 負担を減らし分別の秩序を立直す資源ごみ回収減量・記名式廃止後の分別のための不投棄対策
- 外国人 → 地域の安心と秩序を守る生活のルール生活保護適正化・地域・共有化・輸入品の説明と周知を徹底

成績表 政策実現数

45件 達成

市民要請達成数 81件

### 川崎たかし

世代をつなぐまちづくり

●川崎貴志 PROFILE  
貴志出身 / 昭和38年6月15日生まれ  
鹿児島県立鹿児島中央高等学校卒業  
東京理科大学工学部建築学卒業  
4年半のサラリーマン生活の後、寺子屋運営を開始  
妻・一子・二男の五人家族

●教育環境の充実  
野田市の教育環境を向上させる  
野田市立中央小学校PTA会長2期  
野田市立第一中学校PTA会長3期  
西武台千葉高等学校後援会会長1期  
上野少年野田コーチ、マネージャー  
青少年相談員2期  
野田市理科指導員、少人数指導講師  
サポートティーチャー

●自治体DXの推進  
デジタル化を推進し、市民の利便性を高める  
デジタル化を推進し、市民の利便性を高める  
デジタル化を推進し、市民の利便性を高める

### 子どもたちに夢と希望を

安全・安心に生活できる まちづくりを  
子どもたちに夢と希望の持てる  
全力で市政に持ちます

- 子どもが安心して集える居場所の創出  
こども館・児童館・公園を整備し子ども達の居場所を確保します
- 安心・安全な地域環境づくりを推進します  
安全カメラ・LED街灯の増設と維持管理支援
- 災害に強いまちづくり  
情報伝達・地域防災体制の強化
- 充実した子育て支援  
安心して育児できる支援体制の充実
- 夢や希望を持ち続け、いきいきと活動できるまちづくり  
健康・文化・福祉・スポーツの振興に努めます
- 交通網の整備  
都市計画道路・今上野崎線の早期完成  
千葉北西連絡道路の早期具現化

1977年(昭和52年)5月7日野田市山崎に生まれる(49歳)  
主な役職  
南部地区子ども会育成連絡協議会事務局員・西新田自治会事務局  
趣味 ゴルフ・筋トレ・盆栽  
妻、1男1女と野田市山崎在住

### ずっと住み続けたい 野田市をめざして

経験を活かします

確かな経験を市政へ!

これまでの建築士としての設計や都市計画、また民生委員児童委員としての確かな経験と実績を活かし、さらに市議2期8年の経験を糧に「ずっと住み続けたいまち」をめざして活動します。

hamada-yuji.com  
はまた勇次

プロフィール  
昭和31年4月7日生まれ  
野田市立南部小学校・南部中学校卒業  
千葉県立柏高校卒業  
東京電機大学工学部建築学科卒業  
徳信建設(株)勤務 10年  
(株)南口建築設計事務所勤務 5年  
(有)建築研究所設立・現在に至る 31年  
一級建築士・一級建築施工管理士  
公職(公職履歴)

野田市議会議員 2期8年  
建設委員会副委員長  
文教福祉委員会副委員長  
環境経済委員会委員長  
民生委員児童委員 14年  
野田市第4地区(南部)民生委員児童委員協議会 会長  
野田市民生委員児童委員協議会理事 副会長  
南部第2地区社会福祉協議会 事務局長  
千葉県東部消防指導員 野田保健所地区協議会 会長  
野田市立山崎小学校評議員 10年(継続)  
(一社)千葉県建築士会 野田支部支部長

### 誠実な行動で未来にフォーカス

公明党の実績

- 子ども医療費助成高校3年生まで拡大  
子育て世代の保護者の負担を軽減し、これまでの中高校3年生までの助成であった医療費助成を令和6年8月から高校3年生まで拡大
- 带状疱疹ワクチンの接種費用助成  
国の定期接種に申し、まず65歳以上の高齢者を5歳刻みにて今後5年間ワクチン接種費用の助成を推進
- 自販機の売り上げで防犯カメラ設置  
飲料水の自動販売機の売り上げで、防犯カメラの設置をする制度を導入

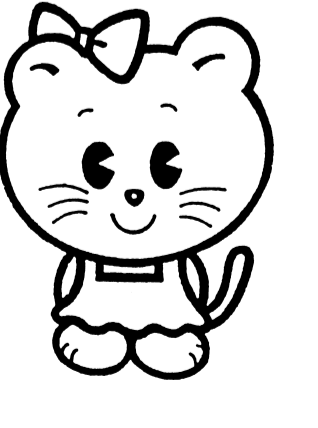
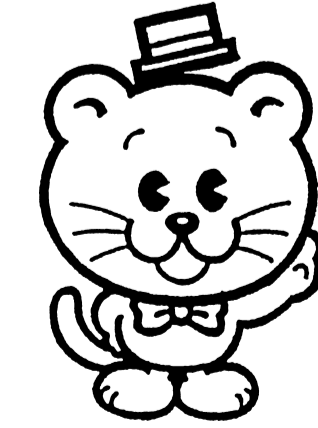
小林くにのりのビジョン

- ★「安全・安心」のまちづくりの推進  
○災害時の新しい避難所の確保と運営体制の整備
- ★「輝く未来」へ子育て支援・学校教育の充実  
○野田市子ども未来教室の円滑な運営と学習内容の充実
- ★ぬくもりのある福祉の充実  
○高齢者ケア充実政策で認知症予防対策推進
- ★自然と人間が共生する持続可能なまちづくり  
○自然と共生を目指す生物多様性の街づくりを推進
- ★地域社会の利便性向上  
○交通不便地域対策として高齢者施設送迎車利用とライドシェアの導入

小林くにのり  
公明党 公認

# 投票日 5月24日(日)

## 午前7時から 午後8時まで



備考：この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま、縮小して印刷したものです。